



和歌山市の和歌山城公園では、老若男女670人が除草やごみ拾い、落ち葉掃きにいそしんだ



富士山を望む海岸でごみ拾い(静岡市の三保真崎海水浴場で)



各会場では、参加者が互いに勇ませ合いながら、さまざまなひのきしんに取り組んだ(天理市で)



2024. 5 発行 / 天理教道友社

互いに勇ませ合い、報恩感謝の汗、流す

4月29日「全教一斉ひのきしんデー」

「全教一斉ひのきしんデー」が4月29日、国の内外で実施された。ひのきしんとは、親神様のご守護によって生かされていることに感謝し、そのご恩に報いようとする信仰実践のこと。この日、各地の名所旧跡、公園、公共施設など約1200カ所の会場で、除草やごみ拾いをはじめとするひのきしん活動が一斉に展開。参加者たちは、互いに勇ませ合いながら「報恩感謝の汗」を流した。